

## 維持管理基礎講座のユニットについて

本講習は上限がある形態コード（103）となります。学習履歴には8ユニットとして登録されますが、学習履歴証明書を取得の際に調整されることがあります。

### 【調整について】

本講座は1時間2ユニットと計算される「形態コード103」の講座です。  
同じように1時間2ユニットがつく講習（形態コード103・106）を1年間に12ユニットを超えて受講している場合、学習履歴証明書を取る際に1時間1ユニットに調整されます。

例えば…

学習履歴では

2015年	8月23日	監理技術者講習（5年毎の更新）	形態コード106	12ユニット
2015年	9月20日	維持管理講習（道路編）	形態コード103	6ユニット
2016年	1月15日	維持管理講習（河川編）	形態コード103	8ユニット

と登録されている場合（他に形態コード103と106がないとする）

学習履歴証明書を2015年4月1日～2016年3月31日で申請すると

形態コード106 12ユニット	+	形態コード103 6ユニット	+	形態コード103 8ユニット	=	形態コード106+103 26ユニット
--------------------	---	-------------------	---	-------------------	---	------------------------

12ユニットを超えた分は  
1時間1ユニットの計算となるので  
2で割っています

12ユニットを超えているので調整

12ユニット分はそのまま  
+  
(26ユニット-12ユニット)÷2=7ユニット

↓  
19ユニット

学習履歴証明書を2016年1月1日～2016年12月31日で申請すると

形態コード103 8ユニット	=	8ユニット
-------------------	---	-------

申請の期間に形態コード103や  
形態コード106が他にないので  
8ユニットがそのまま証明書に表示